

高校生サミット・スタディツアー in 耐久

2日間の高校生サミットを通して、英語の重要性を学びました。多くの海外の生徒とコミュニケーションとることができたこの経験を生かして、より英語の学習に励みたいです。また、このサミットで学んだ「津波」に関する知識をより多くの人々に伝えたいです。本当にこのサミットに参加することができてよかったです。貴重な経験をありがとうございました。

(1-4 川乗 沙也花)



『文化交流（空手道）』（10月30日 武道館）

「空手文化交流」にトンガ、ベネズエラ、ミャンマーの3か国が参加。

本校空手部員による模範演技（団体形・個人形・組手）を披露。その後、国別に分かれて、演技指導に入りました。最初はとまどっていた海外留学生たちでしたが、後半は「オイ！」「アチャー！」の大きなかけ声とともに、熱のこもった演舞を見せてくれました。

最後に3か国対抗「団体形」大会を開催。3か国同点優勝という結果で終わり、楽しい交流となりました。



帯同班

英語で海外高校生を案内することに、最初は不安しかありませんでしたが、根気強く話しかけるうちに互いに気持ちも通じ合うことができ、自信につながりました。「日本のことをとても尊敬しています。」と言ってくれた生徒もいて、誇りを感じることもできました。この日の思いを忘れずに、ますます高校生活を充実させていきたいと思います。

(1年2組 松岡将輝)

